

会社概要



2013年5月現在

項目	内容
会社名	株式会社メディシンク
代表者	代表取締役社長 八村 大輔 (はちむら だいすけ)
従業員数	6名 (契約含む：25年1月にMTヘルスケアデザイン研究所を分社化)
関連会社	株式会社MTヘルスケアデザイン研究所 (LMDP、調査、デザイン開発) シンフォニーデザイン株式会社 株式会社ココラカンパニー
設立年月日	2006年7月14日
所在地	〒108-0074 住所：東京都港区高輪3-13-3 シナガワグース4F 電話番号：03-6459-3960 FAX：03-6459-3961
資本金	5,090万円
主な取引先	<p>【省庁、教育・医療機関】 総務省 東京大学 (医学部、医工学部、工学部) 各学部・研究室 佐賀大学医学部、昭和大学医学部、日本大学医学部、新潟大学医歯学部</p> <p>【研究機関・学会】 (独) 産業技術総合研究所、(公財) 日本デザイン振興会 統合医療学会、ITヘルスケア学会</p> <p>【企業】 株式会社資生堂、ライオン株式会社、三井不動産株式会社 味の素株式会社、日本ビューレット・パッカート株式会社 パナソニックモバイルコミュニケーションズ株式会社 セグウェイジャパン株式会社、富士フイルム株式会社、シャープ株式会社 株式会社インターストラテジー、株式会社エスアンドエーアソシエーツ 株式会社日立システムズ、株式会社エー・アンド・デー、毎日広告社ほか</p>

事業内容



デジタルヘルスケア事業

ボディモニタリング事業を核としたデジタル健康サービスの企画運営。

- 1：市場参入やビジネス戦略コンサルテーション
- 2：映像企画制作（フューチャームービー：CGを駆使した近未来描写）
- 3：商品企画・デザイン開発、サービス創出ワークショップ企画及び講演



三井不動産：「柏の葉スマートシティミュージアム内ライフスタイルゾーンのフューチャームービー」より

「メディテインメント・コンセプト※」という弊社ビジョンに賛同頂く多くの専門家パートナーと共に課題対応型のチームを組み、お客様の健康・医療ビジネスに具体的な戦略や課題解決策を提供し、“超高齢社会化”という人類の課題に向けた次世代ライフスタイル型ビジネスの創出を目指しています。

※メディテインメント・コンセプト

メディカル・エンターテインメントの略語。「明るく楽しく自発的かつ継続的に健康増進していく社会」を表す造語。社名「メディシンク」も、そうした活動を生み出し続けるプロジェクト名として1996年同時に考案した。



ブランドサイト：「Body Monitoring Japan」より



代表者：八村 大輔（はちむら だいすけ）

<http://twitter.com/bigtime8> <http://www.facebook.com/daisuke.hachimura>

株式会社メディシンク 代表取締役 (http://www.medithink.co.jp)

LMDP 代表創設者、メディカル・デザイン・アワード2010 事務局長 (http://lmdp.jp)

医療モビリティ・プロジェクト 発起人、メディテイメント・コンセプト 提唱者

LLC デザインボード 共同設立者 (広島県鞆の浦にて江戸幕末の古民家を@cafeとして再生)



和光大学経済学部卒業。広告会社を経て医療機器商社で予防医療と出会い、96年「メディテイメント」を高齢社会の課題ソリューションとして着想し、デジタルヘルス事業として将来プロジェクト化しようと決意。その後、企画会社にて民放各局の番組グッズを制作。01年TBSテレビの通販サイト編集長に着任し、放送連動型ECの基礎を築き売上の急拡大を実現、エンタメ・コンテンツの2次利用事業を確立する。CCC傘下のエスクァイアマガジン社ではカフェ事業やグッドデザイン賞とのコラボ、WEB写真コンテストを主催するなどいち早く雑誌社のコンテンツ力を活かした経営多角化を実現。デザイン思考やプラットフォームの事業化を構想し始める。執行役員になったバイオベンチャーの事業推進の中で、ライフイノベーション市場には大きな事業価値と世界的使命があるとの確信から、06年メディシンクを設立し独立。「ライフ&メディカルデザイン・プラットフォーム(LMDP)」を(財)日本産業デザイン振興会の後援で開始。有識者らと啓発チームを組成し、メディテイメント社会実現のため、医療・福祉分野の様々な活動を手掛け始める。

現在、デジタルヘルス・イノベーション(革新)を巻き起こすための事業企画やコンサルテーションをはじめ、業界への参入支援や調査、各種制作業務をはじめとした様々なプロデュースを行っている。



※メディテイメント

メディカル・エンターテインメントの略語。1995年に着想した「明るく楽しく自発的かつ継続的に健康増進していく社会」を表す造語。社名「メディシンク」も、そうした活動を生み出し続けるプロジェクト名として同時に考案。

【講演歴】 主な演題 「医療イノベーションに必要なデザイン視点」、「地デジ化で変わる視聴習慣~」など

- ・ JIDPO(財)日本産業デザイン協会 GDP にてシンポジウム講演(2006年)、同グッドデザイン EXPO 講演 (2007年)
- ・ JEITA(社)電子情報技術産業協会 招待講演、JBA(財)日本バイオインダストリー協会セラノスティック研究会 招待講演 (2010年)
- ・ 東京青年医会 早朝勉強会 招待講演(2011年)、株式会社産業革新機構イノベーションデザインラボ講演 (2011年)
- ・ 神戸大学生命医学イノベーションリーダー創出プログラム主催「神戸医療イノベーションフォーラム」講演 (2011年)
- ・ 富士山麓医用機器エンジニア養成プログラム(東海大学・沼津高専)講演 (2011年)
- ・ 国際フロンティア産業メッセ 2011 併催先端医療財団「医療機器デザイン」セミナー講演 (2011年)
- ・ 総務省 地域医用情報通信フォーラム ~ICTで安心安全スマートライフ~ 招待講演 (2012年)
- ・ 国際フロンティア産業メッセ 2012 併催先端医療財団「医療機器のデザイン」招待講演 (2012年)
- ・ 神戸産業振興財団：「医工連携人材育成セミナー」招待講演 (2012年)、(社)日本自動車技術会：「医工連携技術会」(ほか多数)